

2020年7月7日

各位

兼松フューチャーテックソリューションズ株式会社

**Gpixel は新たに 1 億 300 万画素のグローバルシャッターイメージセンサを加えて、
GMAX センサファミリー製品群を拡充**

2020年6月23日、Gpixel（本社：中国の長春）は、工業用途向けに、大判のグローバルシャッターイメージセンサ GMAX32103 を開発し、人気の GMAX 製品ファミリー製品群をさらに拡充すると発表しました。センサは、同社の 3.2um 電荷ドメイン型高性能グローバルシャッター画素を中心に設計されている。同センサは 11276(H) x 9200(V)の解像度（1 億 3 0 0 万画素）をもたらし、12 ビットで 28 fps 以上のフレームレートがサポートされています。GMAX3203 は最も要求が強いマシンビジョンと航空機からの撮影に、理想的に適合します。

3.2um 画素は、飽和電子数 10,000 電子を達成し、出力雑音 2 電子以下との比から最大ダイナミックレンジ 66 dB を得ています。また、マイクロレンズとライトパイプ（光導波路）技術の採用により、ピーク量子効率（QE）65%、シャッタ効率 1/15,000 及び良好な入射光角度応答を得ています。GMAX32103 は、その広視野角をもって、シングルショットでの撮影範囲を拡大できます。また正方形に近いアスペクト比（1.27 : 1）は、検査機への応用にも適しています。

GMAX32103 は、52 対の sub-LVDS チャンネルを有し、各チャンネルは最大 96MHz の速度で動作します。このセンサは、より低速のデータレートでの動作に対する多チャンネル信号の統合化もサポートしています。さらに、画面を垂直方向に最大 32 分割して必要な領域（ROI : region of interest）の映像を出力する所謂 windowing、ラインのサブサンプリングや画像の反転といった出力機能をも有します。また、GMAX32103 のセラミックスパッケージは、外形寸法 49.5mm x 48.1mm で 209pin-uPGA を採用し、小型化と高機能化のバランスを考えて設計されています。

Gpixel COO の Wim Wuyts は、次のように述べています。

「GMAX32103 の投入に大変わくわくしています。業界で実証され且つ広く受け入れられているプラットフォームに基づいて、Gpixel の製品ラインアップを超高解像度化に展開することは、我々の顧客が要求しているアプリケーションに取り組むための力になります。そして、イメージング精度とスループットの向上に対する絶え間ない業界のニーズに取り組んで行きます。この製品は、我々の急成長している GMAX 製品ファミリーの一部です。このファミリーは、ごく近い将来に他のエキサイティングな製品をもって、さらに拡大するでしょう。」

GMAX32103 のエンジニアリングサンプルは、2020 年 12 月の納入に向け、現在、オーダーを受けることができます。詳しい情報に関しては、弊社までお問い合わせください。

GMAX センサファミリーに関して

GMAX シリーズはグローバルシャッター製品のファミリーです。これは、画角 1.1" で 26M 画素のイメージセンサ GMAX0505、その低解像度ピン互換バリエーションとして GMAX2505 と GMAX2509、APS フォーマットで 65M 画素の GMAX3265 センサ及び 35mm フルフレームの 51M 画素の GMAX4651 センサを含みます。

Gpixel に関して

Gpixel は、中国の長春(本社)、ベルギーのアントワープ (欧州デザインセンター)、日本の東京(日本デザインセンター)にオフィスを構える国際企業で、産業、プロフェッショナル、医療、科学用途向けのハイエンドでカスタマイズされた既製の CMOS イメージセンサーソリューションを提供しています。Gpixel の標準製品には、グローバルシャッターの GMAX シリーズ、高フレームレートセンサ、ハイエンドの科学用 CMOS イメージセンサの GSENSE シリーズ、およびラインスキャンイメージャの GL シリーズが含まれます。Gpixel は、最新技術を活用し、プロのイメージング市場の需要を満たす幅広い製品群を提供して行くことをお約束します。

* 本件に関するお問い合わせ先 : <https://www.kft.kanematsu.co.jp/contacts>

以 上